



ニュースリリース 平成 26年 10月 8日

事業協創プロジェクト「アクションJAT」の開始について



常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、株式会社東邦銀行（頭取 北村 清士）、独立行政法人産業技術総合研究所（理事長 中鉢 良治）と連携し、事業協創プロジェクト「アクションJAT」を開始いたします。また、あわせてプロジェクトの参加企業を募集しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本プロジェクトは、産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所（以下、産総研）が求める技術ニーズと地元企業が有する技術等のマッチングを図ることで、地元企業のビジネス機会、および産学連携機会の創出を支援するものです。

当行は、今後とも、地域のものづくり企業の競争力強化、新たな企業価値の創出に向けたさまざま支援を実施してまいります。

記

1. 名称	事業協創プロジェクト「アクションJAT」 ※産業技術総合研究所（略称 AIST）を中心に、当行（JOYO）および東邦銀行（TOHO）が連携したプロジェクトであることから、事業協創プロジェクト「アクションJAT（ジャット）」といたしました。
2. 日時	オリエンテーション 平成 26 年 11 月 5 日（水）13：00～16：30 個別マッチング会 平成 27 年 2 月 26 日（木）予定
3. 場所	郡山ビューホテル（福島県郡山市中町 3-1）
4. 概要	【オリエンテーション（技術ニーズ説明会）】 ・「再生可能エネルギーネットワーク開発・実証」「水素キャリア製造・利用」「高効率風車、アセスメント技術」「地熱・地中熱のポテンシャル評価、適正利用」の 4 つの分野において、産総研が求める技術ニーズについてご説明いたします。 ・地域のものづくり企業から技術ニーズ・事業アイデアを募集し、産総研が一次選考を行います。 【個別マッチング会】 ・一次選考を通過した企業は、産総研との個別面談を実施いたします。 ・面談後、事業協創が可能な案件について、共同研究・開発に取り組みます。 ・当行グループは、資金面の支援や産学官金連携等により共同研究・開発を支援するとともに、再生可能エネルギーを事業領域とする大手川下企業との連携を図り、将来的な事業化も視野に入れたサポートを行います。
5. 主催	株式会社常陽銀行、株式会社東邦銀行、独立行政法人産業技術総合研究所
6. 後援	福島県、郡山市、経済産業省関東経済産業局、経済産業省東北経済産業局、株式会社常陽産業研究所、一般財団法人とうほう地域総合研究所
7. お申込方法	当行本支店にて受付
8. 参加費	無 料